

【添付資料】

原料相場の動向



2018年度

大豆相場はアルゼンチン産の大減産の影響をうけ、2018年5月まで10ドル前後で推移したが、6月以降米国産の順調な生育と米中貿易摩擦の影響により、米国大豆の対中国への輸出減見通しのため9月には8ドル半ばまで下落した。

その後も米中貿易摩擦の決着はなく、3月まで8ドル後半から9ドル前半で推移した。為替は2018年4月は107円付近であったが、米国の好景気と利上げ等で10月は113円まで円安が進みその後は110円から112円で推移した。

2019年度見通し

2019年南米産大豆は、概ね良好な生産高が見込まれている。

今後の北米の生育状況と昨年からの米国と中国間の貿易問題の行方が注目され、昨年発生した中国とカナダの政治問題により我が国の主要な油糧種子であるカナダ産菜種価格も大きな影響を受けているため、予断を許さない状況である。

為替は金利政策や景気状況、国際政治状況によって変動するため予想が難しい情勢となっている。

原料相場の動向「食用油」-

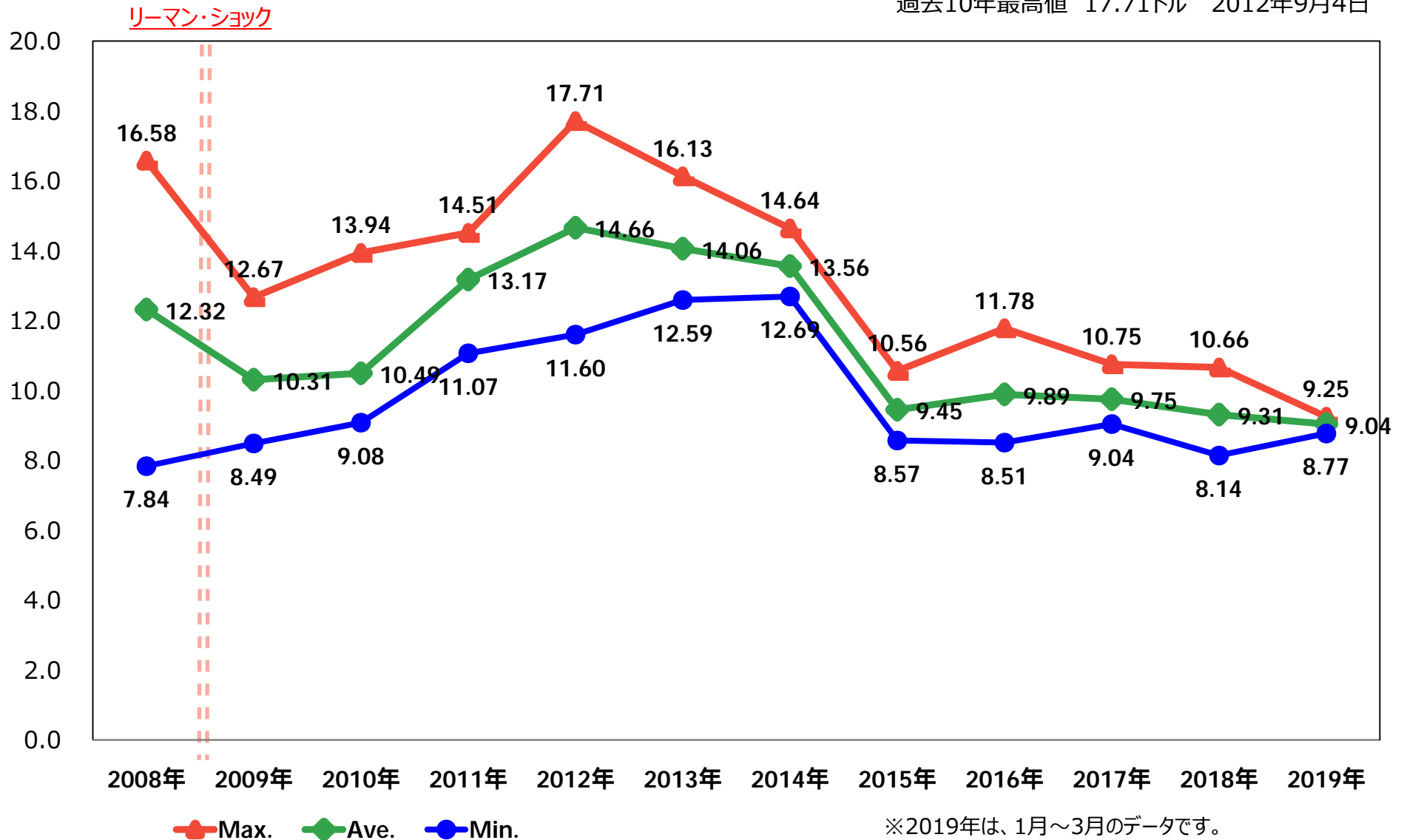
シカゴ大豆相場の推移

【添付資料①】原料相場の動向



単位：ドル/ブッシェル

過去10年最高値 17.71ドル 2012年9月4日





2018年度の状況と2019年度の見通し

2018年度の鶏卵相場平均は171円となり前年度より31円下落した。2019年度についても大手生産者の増羽意欲は強く、鶏卵相場は前年度並みに推移するものと予測している。

2018年の鶏卵生産量は262.7万 t で、前年比101%と増加。2019年度も増加見込みで、タマゴ加工品の需要は堅調ではあるが鶏卵相場は弱く、前年度並みでの推移が見込まれる。

鶏卵価格（相場）の平均値

2017年度	平均	202円
2018年度	平均	171円
2019年度	平均	173円（見込み）

➡ 前年度比 △ 15.3 %

※全農たまごMサイズ（東京）

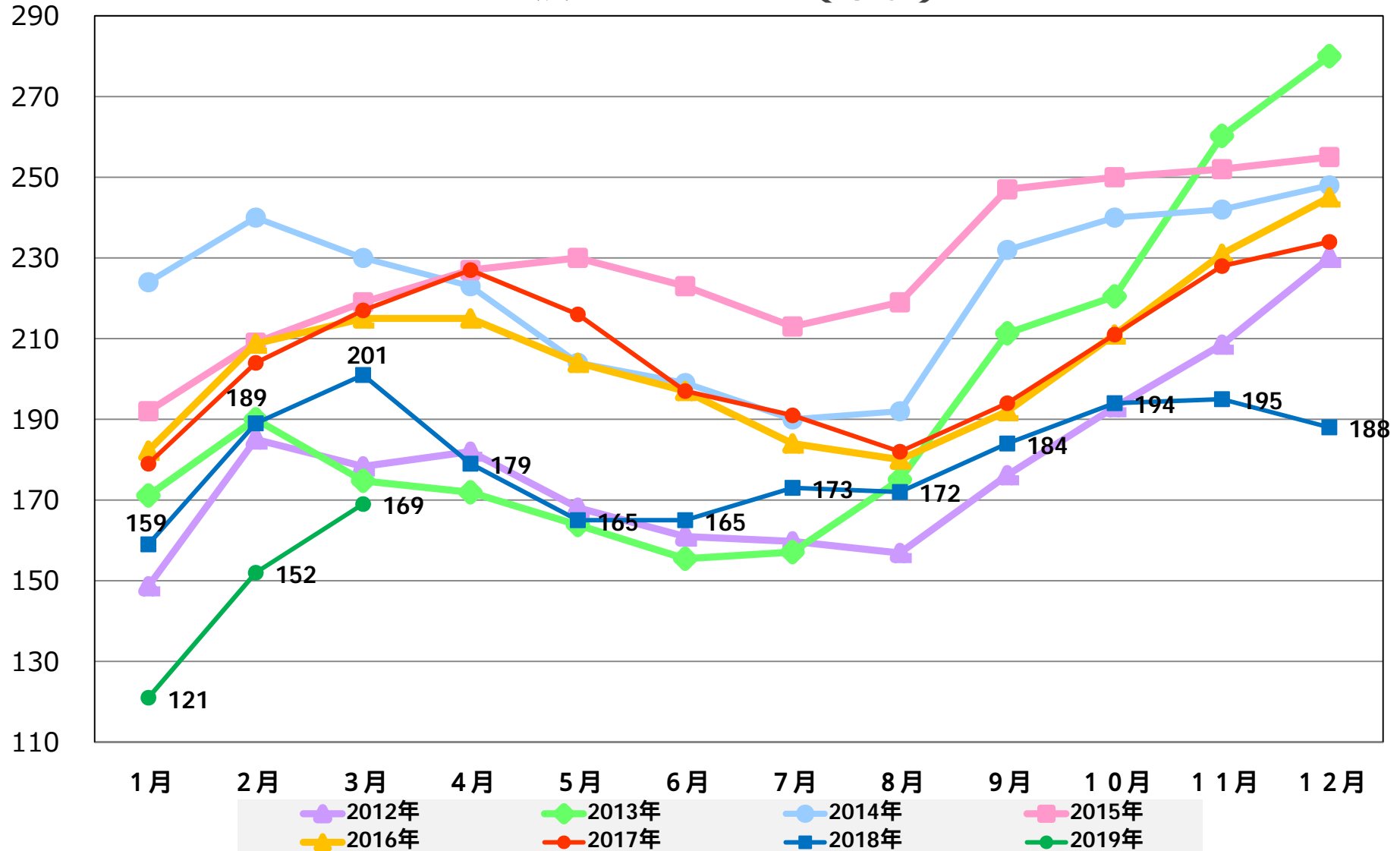
原料相場の動向「鶏卵」- 取引価格の推移

【添付資料①】原料相場の動向



全農たまごMサイズ（東京）

単位：円/kg



※2019年は、1月～3月のデータ



2018年度

作付面積：100.4%（2017年度比）

生産量：908千トン（88.7% / 前年比）

※過去5年間の作付面積対比では102%

2019年度見通し

作付面積：98.7%（2018年度比）

生産量：973千トン（4月1日現在 速報値）

※過去5年間の収穫量を基準にホクレン種苗園芸部資料より算出。

2018年時の作付面積は下回るが品種の移行などで収穫量は増加の見込み。

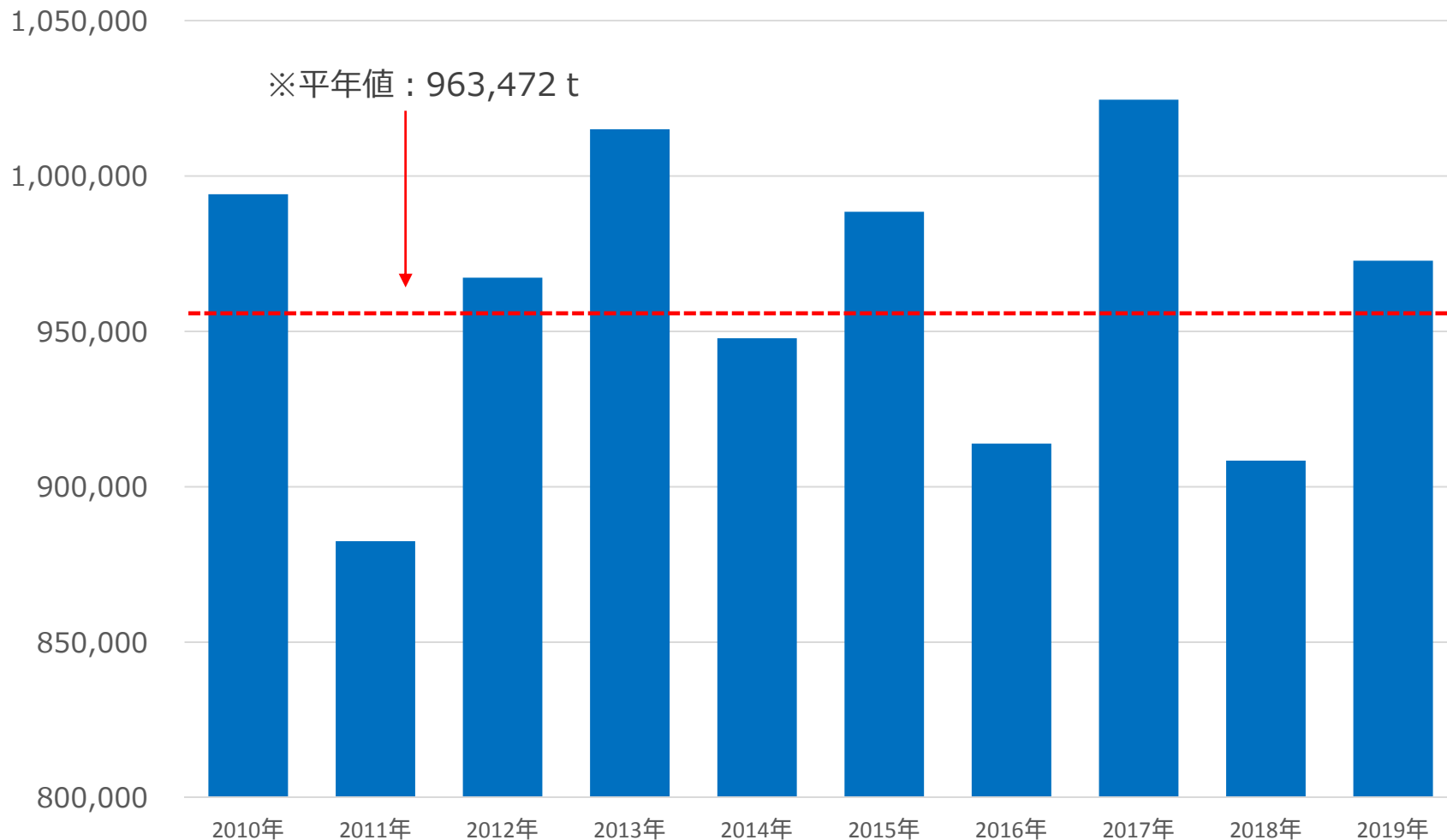
原料相場の動向「ジャガイモ」- 生産量の推移

【添付資料①】原料相場の動向



単位：t

ホクレン（北海道）



※平年値：963,472 t

※平年値：過去10年間での最大値・最小値を除く平均値
※2019年は見通し

【添付資料】

会社概要

会社概要

【添付資料②】会社概要



社名	ケンコーマヨネーズ株式会社 KENKO Mayonnaise Co., Ltd.
創立年月	1958（昭和33）年3月
資本金	54億2,403万円
本店所在地	兵庫県神戸市灘区都通3丁目3番16号 （東京本社） 東京都杉並区高井戸東3丁目8番13号
代表者	代表取締役社長 炭井 孝志
事業内容	サラダ・総菜類、マヨネーズ・ドレッシング類、 タマゴ加工品等の食品製造販売
売上高	73,989百万円 2019年3月期（連結）
経常利益	3,145百万円 2019年3月期（連結）
従業員数	3,047名（連結） 2019年3月31日現在
市場	東証一部（2012年～） <参考> 1994年JASDAQ店頭登録、2011年東証二部上場



グループ沿革

【添付資料②】会社概要



- 1958年（昭和33年） 会社創立
- 1961年（昭和36年） 業務用サラダ向け「ケンコーマヨネーズAS」製造販売開始
- 1966年（昭和41年） ケンコー・マヨネーズ株式会社に商号変更
- 1977年（昭和52年） 業界初 ロングライフサラダ（LLサラダ）
「ファッションデリカフーズ®」発売
外食・中食市場が広がるなか、LLサラダを市場に投入・市場創造
- 1986年（昭和61年） 業務用 ごぼうサラダ発売 ファイバーブームの先駆けに
サラダを柱とした、調理加工食品およびタマゴ加工品へ事業拡大
- 1994年（平成 6年） 日本証券業協会（現：JASDAQ）に株式を店頭登録
- 2005年（平成17年） サラダカフェ株式会社設立
- 2011年（平成23年） 東京証券取引所市場第二部上場
- 2012年（平成24年） 東京証券取引所市場第一部指定
インドネシア（ジャカルタ）に拠点設立
- 2015年（平成27年） Vancouver Research Office（カナダ バンクーバー）開設
- 2018年（平成30年） (株)ダイエットクック白老 新工場、(株)関東ダイエットクック 神奈川工場竣工
米國中食メーカーへの出資
- 2019年（平成31年） 静岡富士山工場 第2工場、西日本工場 増築部分竣工



↑ケンコーマヨネーズAS



↑ファッションデリカフーズ®



事業概要 ~ 幅広い商品ラインナップ ~

【添付資料②】会社概要



商品数1,500以上()。年間開発アイテム数は、300アイテム()を超える

サラダ・総菜類

ロングライフサラダ・
フレッシュサラダ・和惣菜など



FDF®(ファッションデリカフーズ®)
FR&FR®(フレッシュ&フレッシュ)



冷凍商品等

和惣菜



ロングライフサラダ

フレッシュサラダ

タマゴ加工品

錦糸卵・フレッシュエッグ・
卵焼き・など



タマゴ加工品



錦糸卵

スクランブルエッグ

マヨネーズ・ドレッシング類

マヨネーズ・ドレッシング・
クッキングソースなど



マヨネーズ類

ソース類



ドレッシング類



商品
(アイテム)

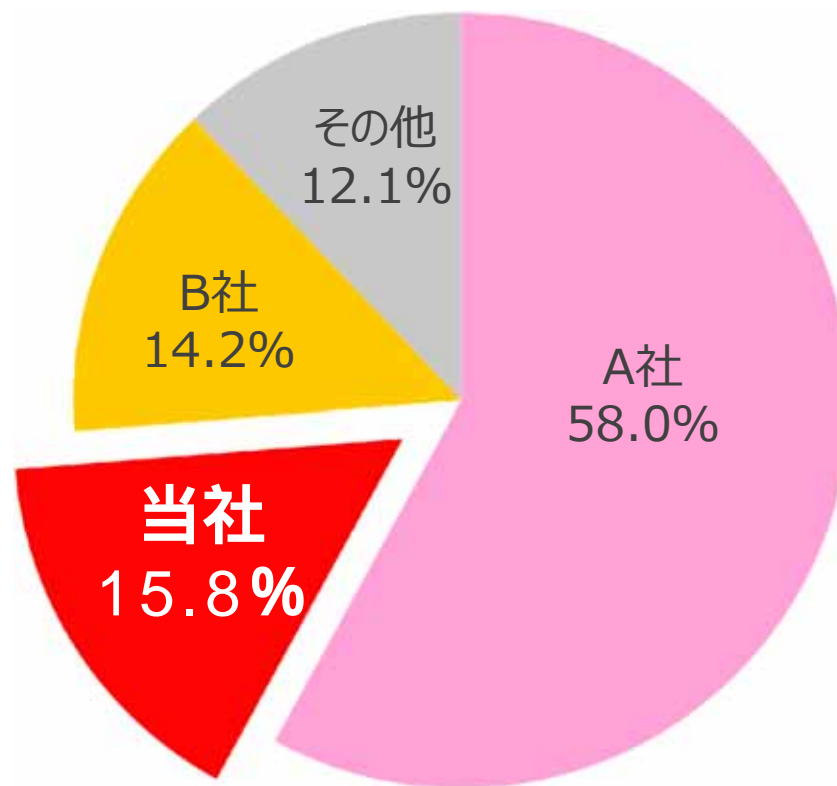
使用例

マヨネーズ・ドレッシング類の市場について-

【添付資料②】会社概要



業界シェア：マヨネーズ・ドレッシング類 (2018年)



マヨネーズ・ドレッシング類の生産量は **シェア 2 位** を継続

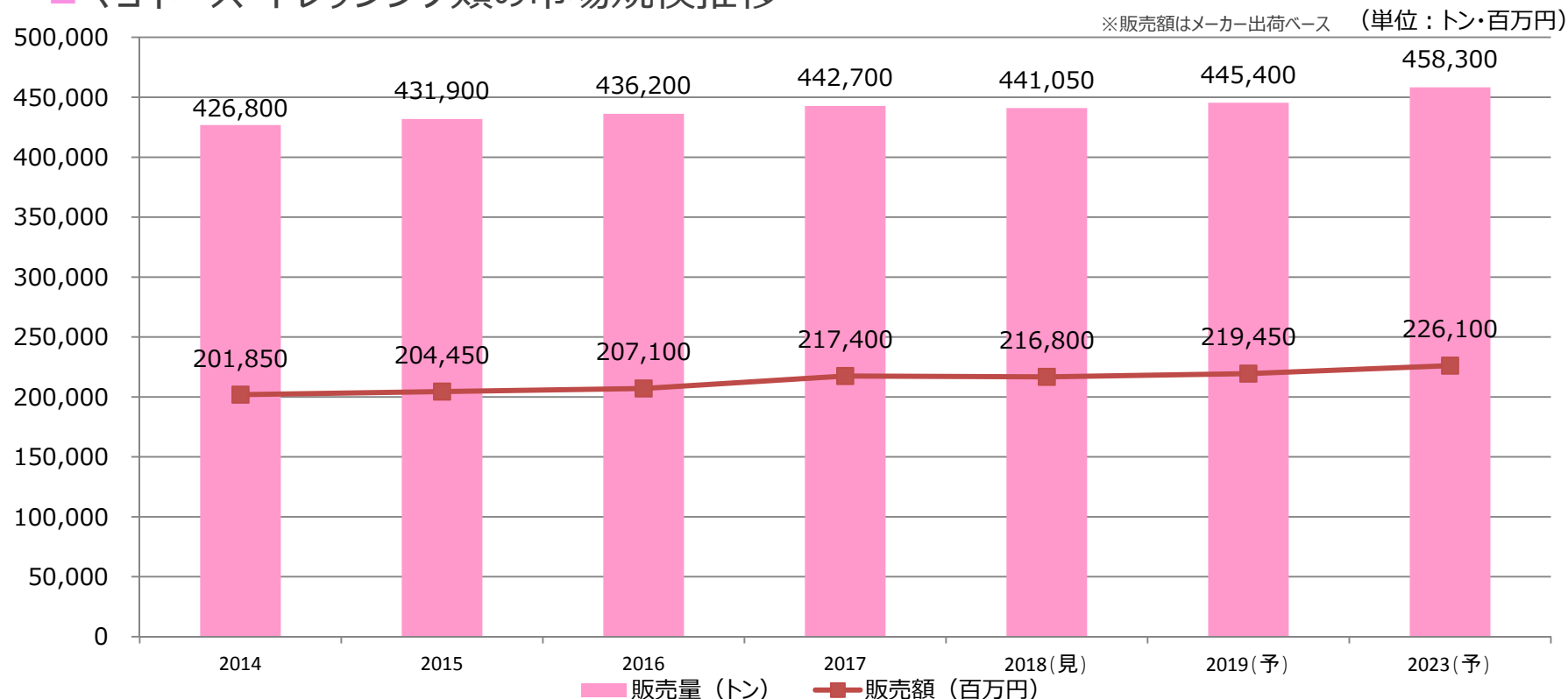
出典：日刊経済通信社「酒類食品統計月報」データより当社作成

マヨネーズ・ドレッシング類の市場について-

【添付資料②】会社概要



■ マヨネーズ・ドレッシング類の市場規模推移



■ 2018年トピックス

- 業務用において引き続き中食向けが堅調なほか、加工用においても製パンメーカーをはじめ冷凍食品向けでも需要が伸びていることから、市場トータルでは微増での着地が見込まれる。
- 天候不順による野菜価格高騰が重なり、ドレッシング市場全体でマイナスでの着地を見込む。

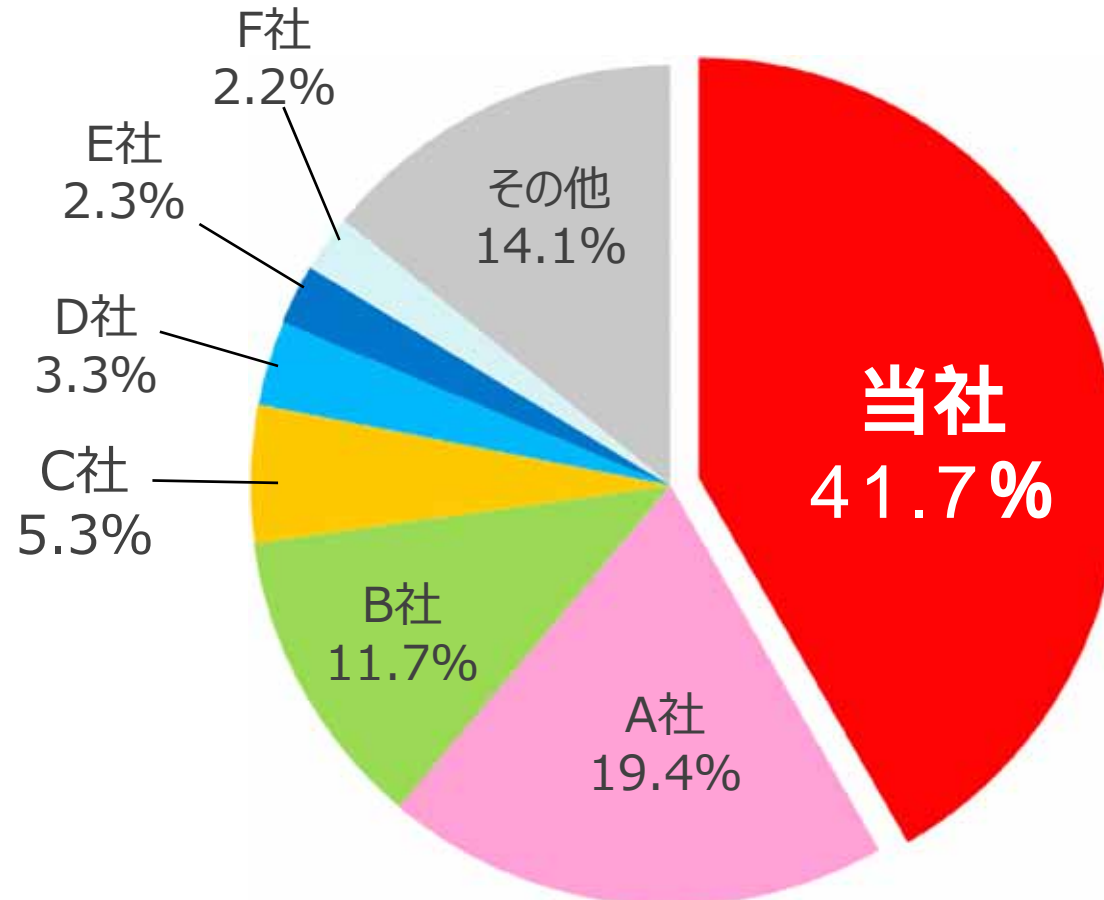
出典：富士経済「食品マーケティング便覧」データより当社作成

ロングライフサラダの市場について-

【添付資料②】会社概要



業界シェア：ロングライフサラダ（2018年見込み）



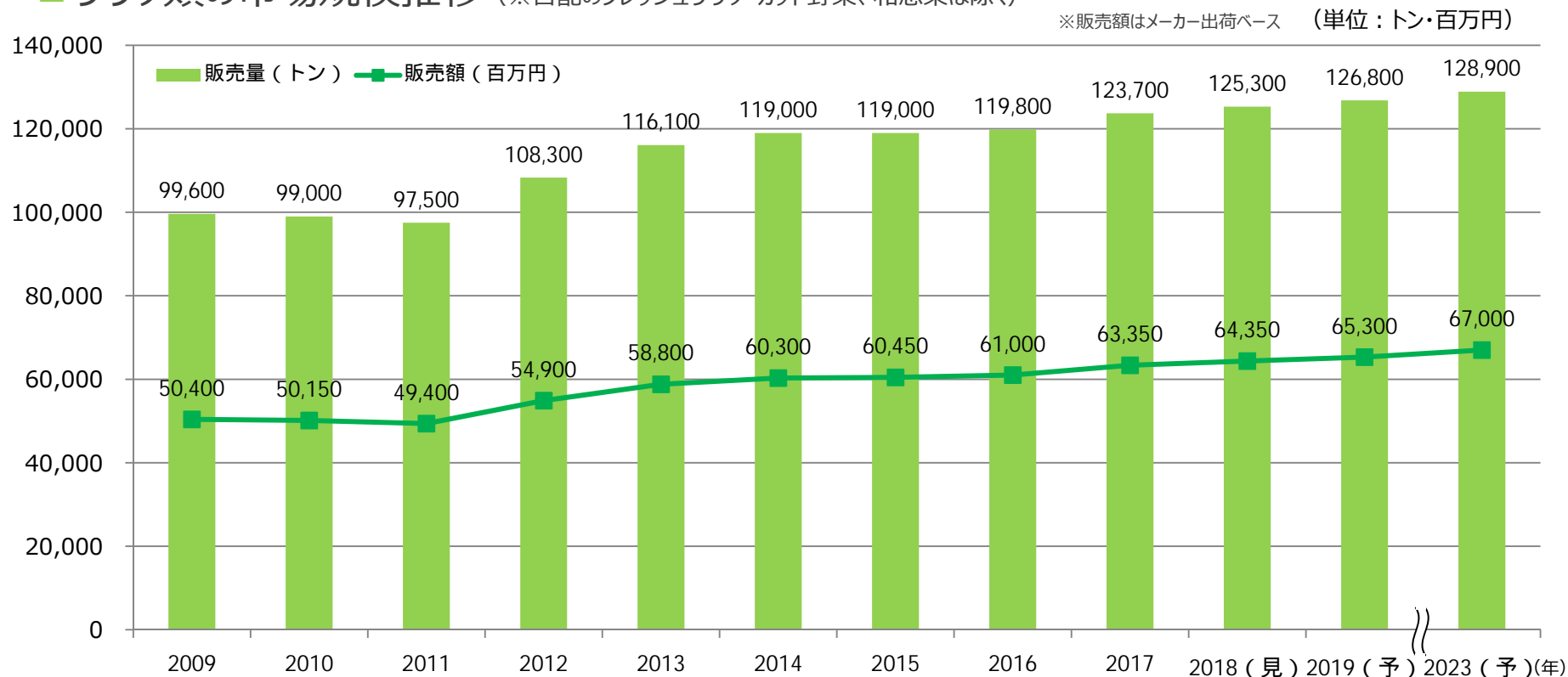
ロングライフサラダでは
業界のパイオニアであり**トップシェア**を**堅持**

ロングライフサラダの市場について-

【添付資料②】会社概要



■ サラダ類の市場規模推移 (※日配のフレッシュサラダ・カット野菜、和惣菜は除く)



■ 2018年トピックス

- ベーシックな商品以外にも彩りになる商品の投入が進む。調理の効率化、省力化を目的とした引き合いも大きい。市場は前年を上回る見込み。
- 2017年の惣菜店でのO-157食中毒発生の影響はあったものの、市販用ではロングライフのチルドサラダの品揃えが増加している。

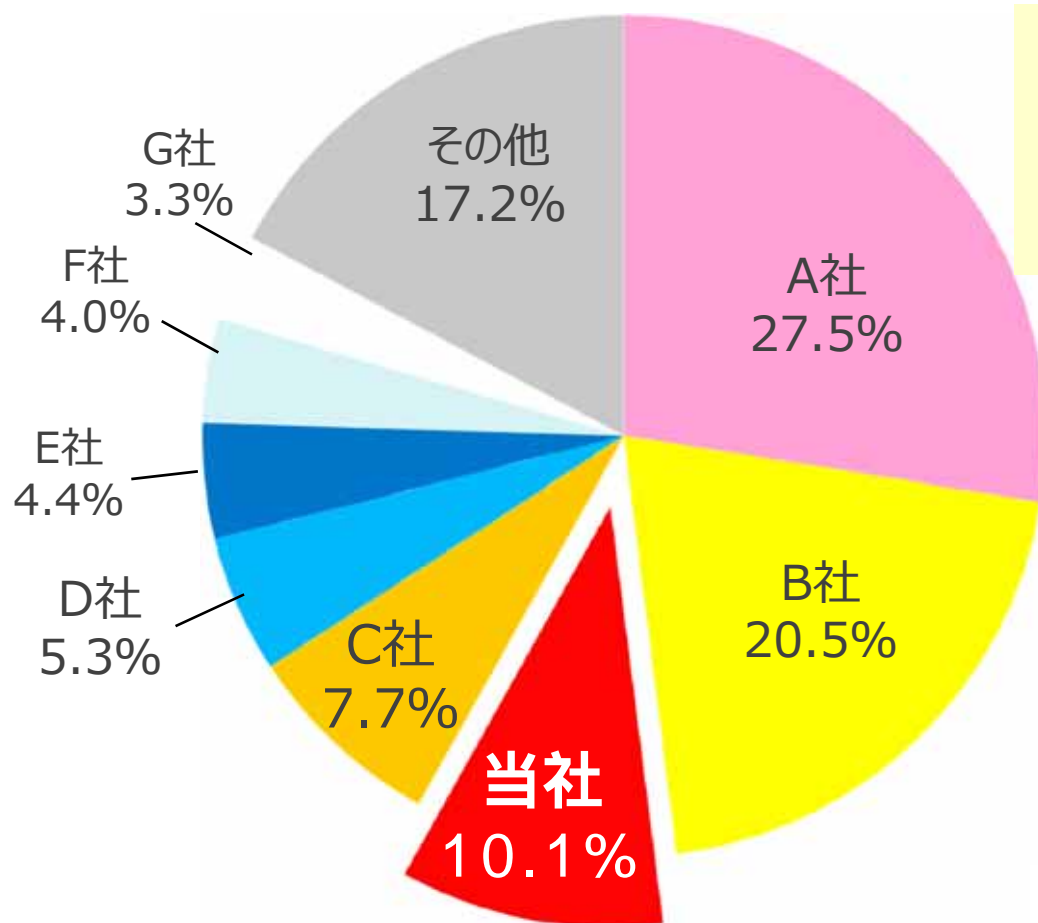
出典：富士経済「食品マーケティング便覧」データより当社作成

卵焼き類の市場について-

【添付資料②】会社概要

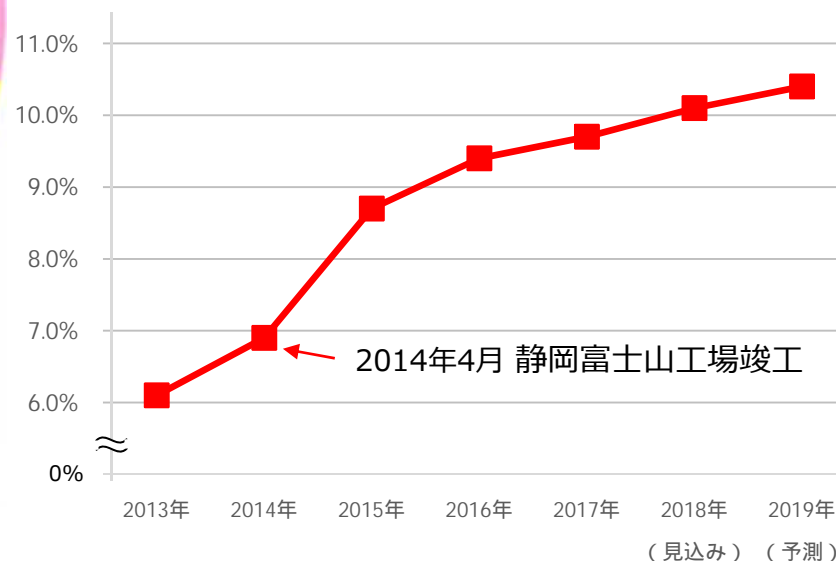


業界シェア：卵焼き類 (2018年見込み)



販売額は**業界 3 位**
今後シェア拡大を目指す

【参照：卵焼き類 当社業界シェアの推移】



出典：(両図) 富士経済「食品マーケティング便覧」データより当社作成

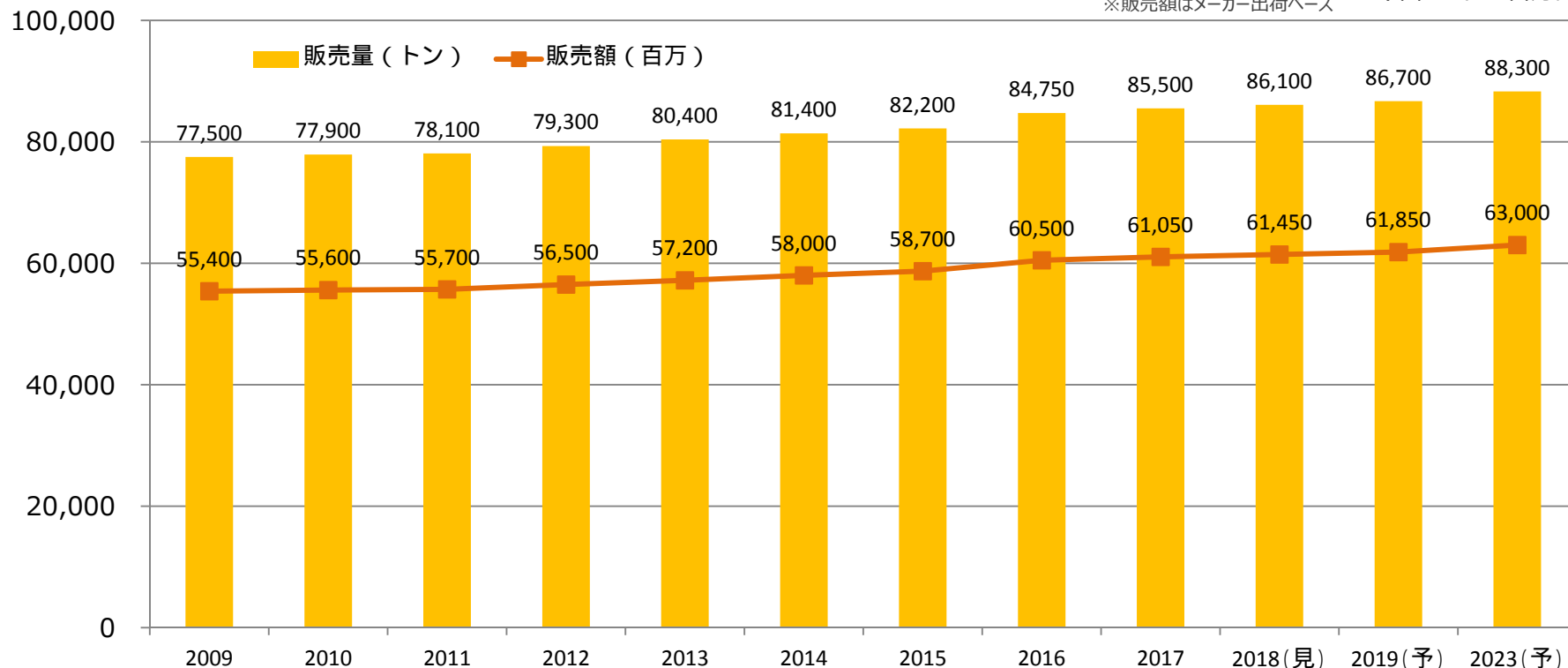
卵焼き類の市場について-

【添付資料②】会社概要



■ 卵焼き類の市場規模推移 (ゆで卵等の焼成していないものは除く)

※販売額はメーカー出荷ベース (単位：トン・百万円)



■ 2018年トピックス

- 市販用の需要は飽和気味。業務用は引き続き増加傾向
→ 人手不足を背景とした外食、中食業態 (CVS、食品スーパー等) での採用増加
- 市場の半分を厚焼き卵が構成。弁当等のCVSベンダー、回転寿司等の外食、給食業態で採用。販路も拡大。
- 今後は、業務用を中心に市場の続伸が見込まれる

出典：富士経済「食品マーケティング便覧」データより当社作成

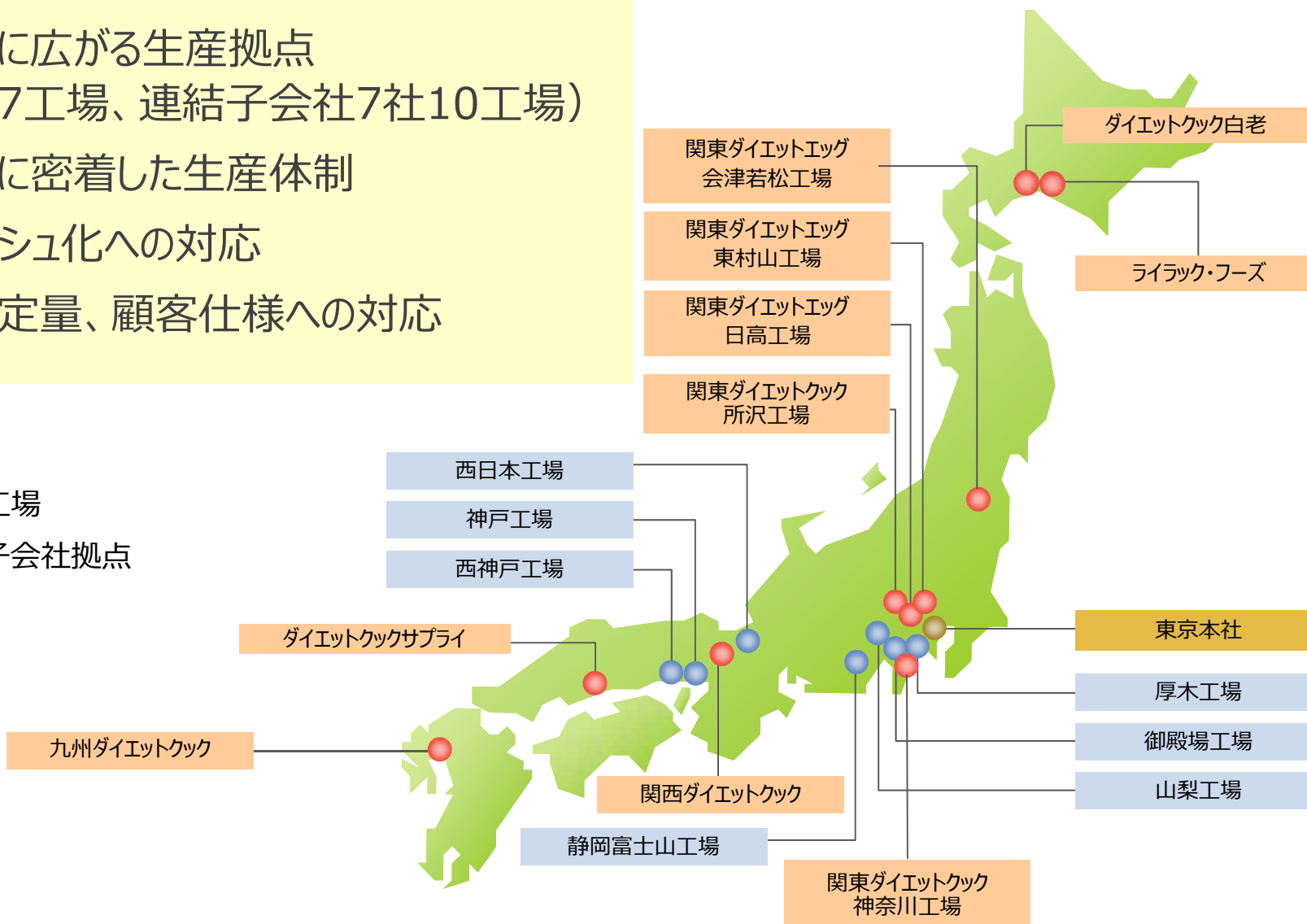
顧客ニーズへの対応のための生産拠点

【添付資料②】会社概要



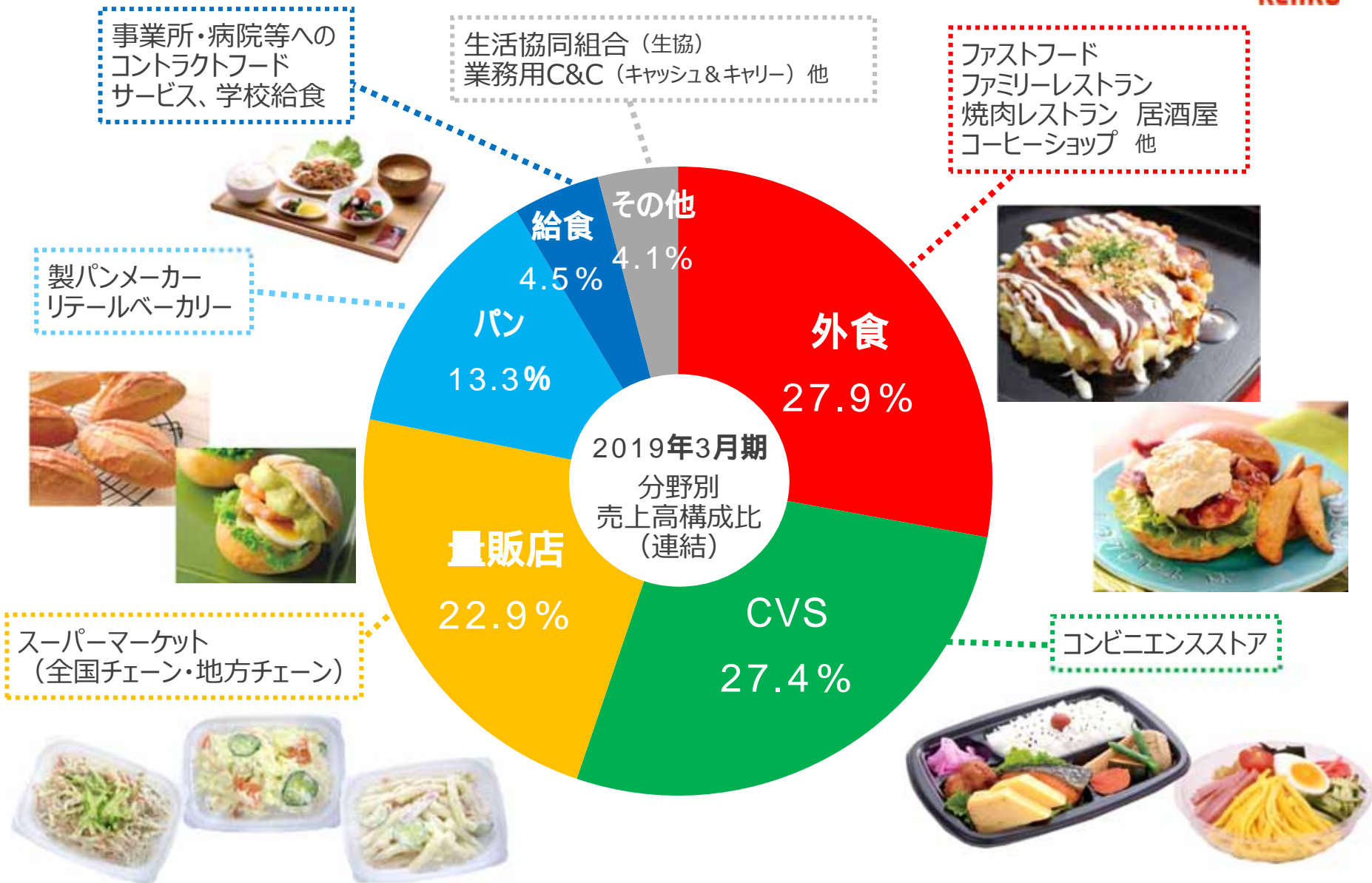
- 全国に広がる生産拠点
(自社7工場、連結子会社7社10工場)
- 地域に密着した生産体制
- フレッシュ化への対応
- 変種定量、顧客仕様への対応

- 自社工場
- 連結子会社拠点



【当社の特長】分野別・業態別の対応、メニュー提案力

【添付資料②】会社概要



【当社の特長】顧客ニーズを満たす優れた商品開発力

【添付資料②】会社概要



高付加価値商品の開発

- 顧客のニーズを先取りした付加価値の高い商品や機能性商品を創出
- 健康・環境を考慮した製品の開発

サラダ・総菜類

・できたての風味を保持した
日持ちのするサラダ

- ファッションデリカフーズ® (FDF®)
 - ・外食伸長に大きく寄与
- ごぼうサラダ
 - ・幅広い用途 ・健康志向商品



食品ヒット大賞優秀ヒット賞 受賞!

- 「レストランポテトサラダ」
 - ・ポテトの風味 ・中食市場も注目
- 「かきぎりポテトサラダ」
 - ・ポテトの固形感 ・汎用性
- 『和彩万菜®』シリーズ
 - ・具材感 ・手作り感 ・簡便性
- 『まるごと北海道®』シリーズ
 - ・産地訴求 ・高付加価値 ・簡便性



業務用加工食品ヒット賞 受賞!

タマゴ加工品

- ・焼きたてのおいしさの
焼成たまご (厚焼き卵等)
- ・日持ちタイプのタマゴサラダ
- ・加熱しても固まらない
スクランブルエッグ



「惣菜亭®厚焼き卵」を使用した厚焼き卵サンド



「レンジでお手軽とろ〜りたまご」を使用したオムナポリタン

マヨネーズ・ドレッシング類

マヨネーズ類

- ・固形状マヨネーズタイプ
- ・ノンエッグマヨネーズタイプ
- ・冷凍加工用マヨネーズタイプ

ドレッシング類

- ・低カロリー、低糖類、減塩の
ドレッシング

ソース類

- ・液状バターソース

- ガーリックバターソース
 - ・液状 ・冷蔵しても固まらない



業務用加工食品
ヒット賞 受賞!



【当社の特長】素材へのこだわり

【添付資料②】会社概要



おいしさや安全・安心につながる素材へのこだわり

- 原料の受け入れから出荷まで、厳しい品質管理のもとで生産
- シーズンに合った素材を調達し、その季節に合った調理法を提案
- 地球環境に配慮した食品リサイクルの実施

ジャガイモの場合

サラダに適した品質のジャガイモを作るため
作付から収穫・保管まで
栽培計画を契約農家とともに取り組む



»

顔の見える契約農家から
安全・安心なものを仕入れ

»

シーズンに合ったおいしいジャガイモを調達
(年間ポテトリレーの提案)
11月～1月 : きたあかり
2月～10月 : さやか・男爵 等

食品リサイクルへの取り組み

ポテトサラダの製造工程で出るジャガイモの皮（ポテトピール）を、
西日本工場の敷地内にある飼料製造プラントにて液状化（国内初）。
養豚場にて飼料と混合。→ 食品残さを**有価飼料**へ

W受賞!

第22回 食品安全安心・環境貢献賞
第1回 食品産業もったいない大賞



“サラダ料理で新しい世界を食卓に”をコンセプトに
毎日の生活が楽しくなるようなサラダ料理でお客様に笑顔とサービスをお届け

“サラダ”に関心のある人たちが集まる「サラダ総合サイト」
～1,200を超えるサラダ料理レシピの紹介・ショップ情報・アンケート調査～



サラダカフェ事業 - ~ ショップ展開 ~

【添付資料②】会社概要



三位一体提案の実践として百貨店やショッピングモールなどに出店（16店舗）

- Salad Cafe 近鉄あべのハルカス店
- Salad Cafe 高島屋大阪店
- Salad Cafe 高島屋京都店
- Salad Cafe SALA PARA 阪急百貨店うめだ本店
- Salad Cafe SALA PARA 千里阪急店
- Salad Cafe 東武百貨店池袋店
- Salad Cafe 小田急百貨店町田店
- Salad Cafe ジョイナス横浜店
- SAROUND 小田急百貨店新宿店
- WORLD SALAD Chef's DELI 阪急百貨店うめだ本店
- WaSaRa 近鉄あべのハルカス店
- 皿多屋 Ario八尾店
- 皿多屋 Ario鳳店
- 皿多屋 イトーヨーカドーあべの店
- 皿多屋 イトーヨーカドー武蔵境店
- 皿多屋 イトーヨーカドー武蔵小金井店



SAROUND 小田急百貨店新宿店



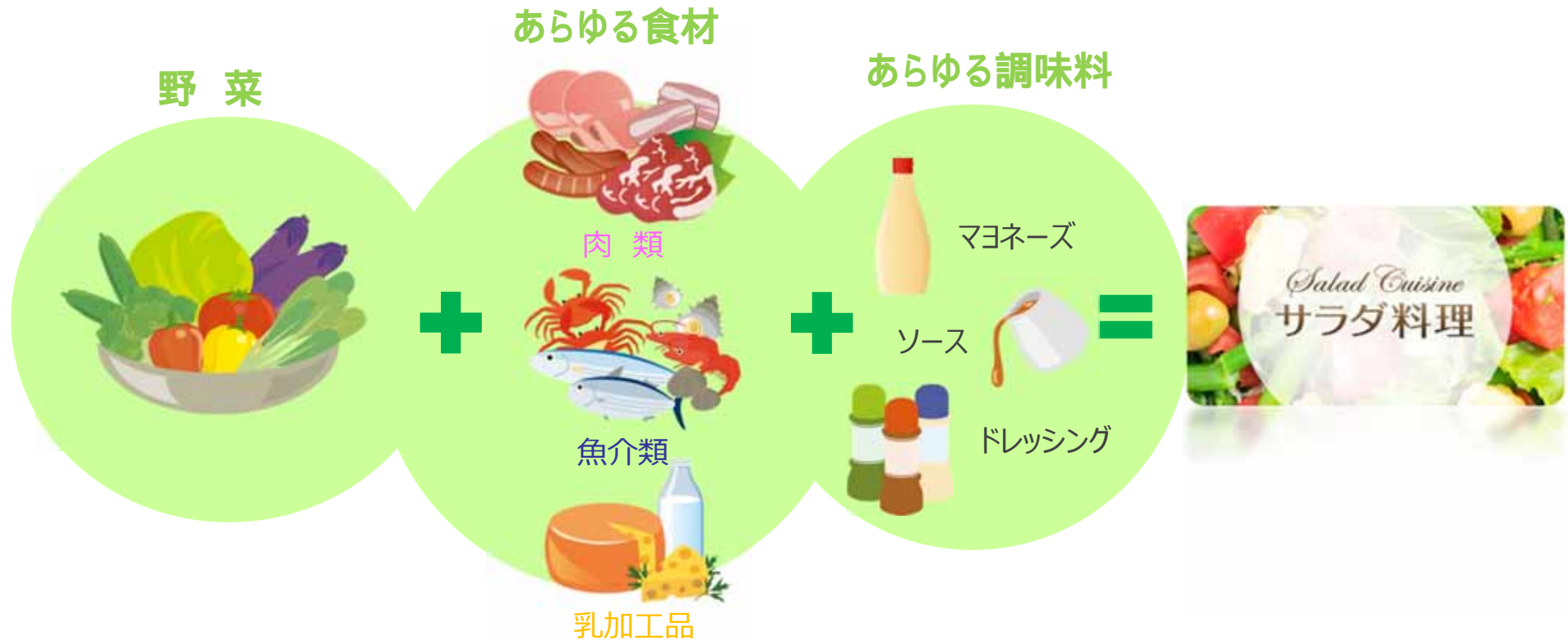
(人気商品：だしの旨み香る和風オニサラポテトサラダ)

(ご参考) サラダ料理の定義

【添付資料②】会社概要



サラダ料理とは、野菜をキーとし、食材・味付け・調理法の創意工夫で、サラダを進化発展させた料理のこと。



サラダ料理は、食事の前菜からメインディッシュ、デザートまで、いろいろなメニューになる無限の可能性を秘めています。

ステークホルダーとのコミュニケーション

【添付資料②】会社概要



● 環境への取り組み

- ・廃棄物の削減
- ・省エネルギーへの取り組み
- ・高付加価値リサイクル



【▲卵殻の肥料化】



【▲平成30年度 省エネ推進功労者表彰 受賞式】

● 社会貢献への取り組み

- ・食育活動
- ・フードバンク活動への支援
- ・国際社会への貢献活動



【▲小学校での食育活動】



【▲セカンドハーベスト・ジャパン様での勉強会】

● お客様とのコミュニケーション

- ・ケンコーマヨネーズグループ総合フェア
- ・一般の方向け料理教室



【料理教室「キッチンスペース831」▲】



● 従業員と共に

- ・仕事と子育ての両立支援
- ・働きやすい職場環境づくり



● 株主・投資家様へのIR活動

- ・適時適切な開示
- ・個人投資家様向け会社説明会



【▲個人投資家様向け会社説明会】

【添付資料】

業界動向



外食産業

- ・市場は堅調に推移。ファミリーレストラン、ファストフード業態を中心に好調
- ・慢性的な人手不足により、オペレーションの効率化が課題

スーパー マーケット

- ・自然災害の影響等もあったが、ほぼ前年並みの販売動向
- ・中食市場の拡大に伴い、総菜売り場は依然好調に推移
- ・下期以降ポテトサラダ食中毒報道（2017年）の影響が一巡

コンビニエンス ストア (CVS)

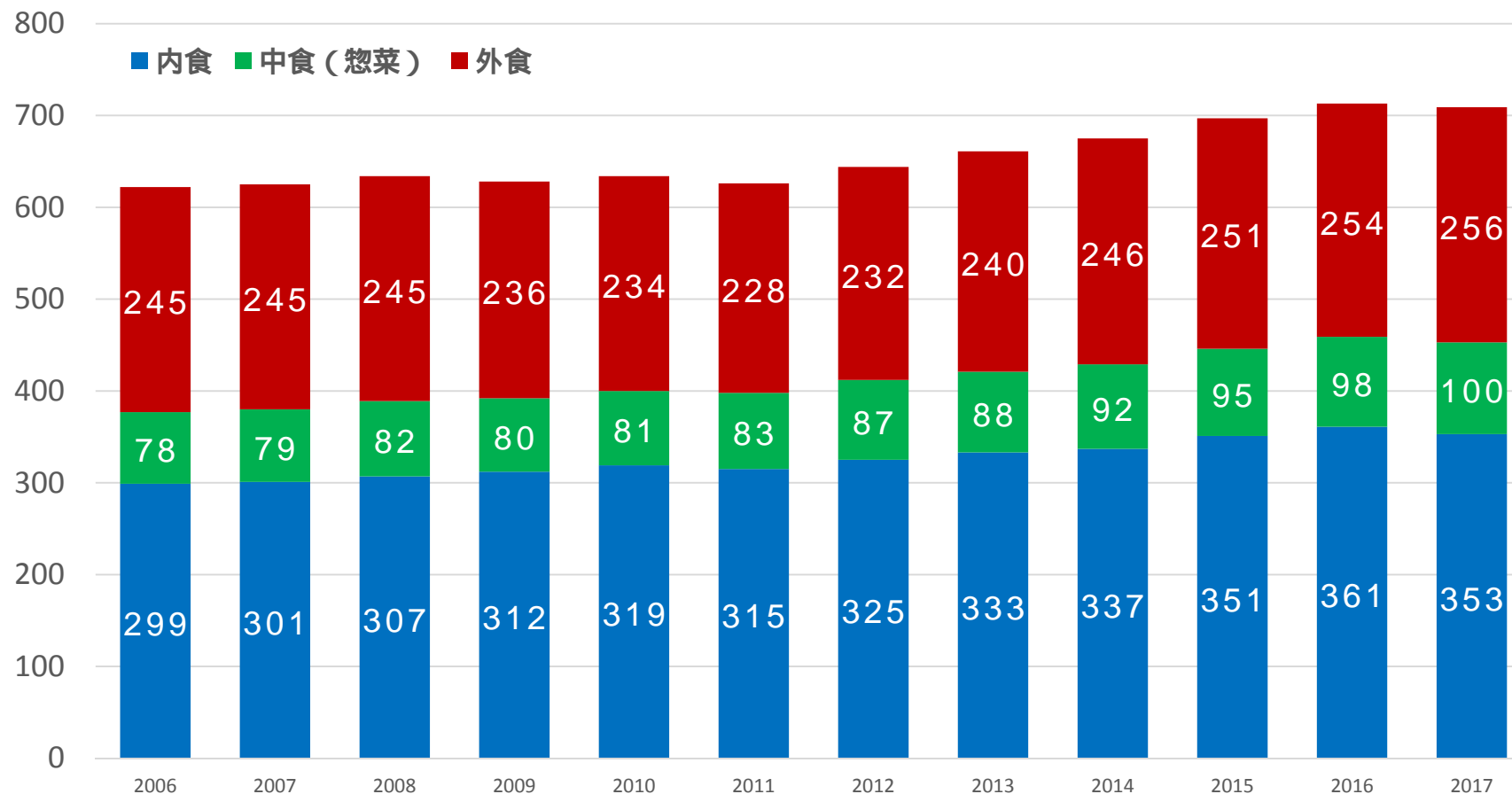
- ・惣菜、弁当、調理パン、冷凍食品、サラダ・カット野菜等の中食が好調
- ・人手不足による外国人従業員の増加
- ・台風や大雨、地震等多発する自然災害による客足への影響

内食、中食（惣菜）、外食の市場規模とその構成比

【添付資料③】業界動向



単位：千億円



出典：日本惣菜協会「2019年版惣菜白書」

中食（惣菜）市場は2017年に10兆円を突破

⇒少子高齢化や単身世帯の増加、女性の社会進出等に伴うライフスタイル、世帯構成の変化等による。
今後も市場規模の拡大が見込まれる。

【添付資料】

主な指標の推移

業績の推移：主な経営指標（連結）

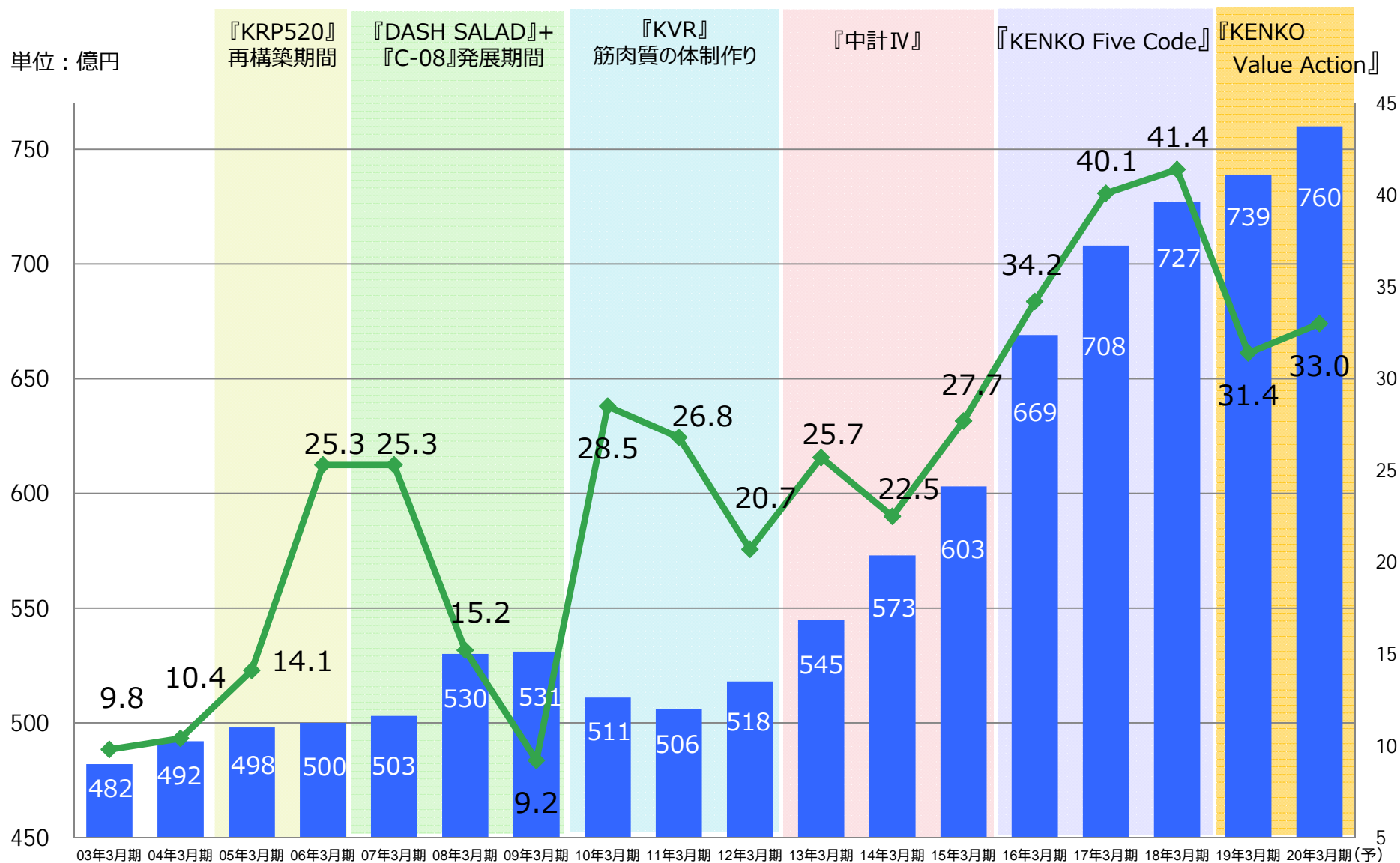
【添付資料④】主な指標の推移



単位：億円	2014年 3月期	2015年 3月期	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期 (予想)
売上高	573	603	669	708	727	739	760
営業利益	24	30	34	39	41	31	33
経常利益	22	27	34	40	41	31	33
親会社株主に帰属する 当期純利益	12	16	20	28	28	22	23
1株当たり 当期純利益 (円)	89.08	115.57	146.76	194.88	174.65	139.40	142.64
純資産	158	179	193	284	309	329	-
総資産	396	394	423	514	648	701	-
自己資本比率 (%)	39.8	45.5	45.6	55.3	47.8	46.9	-
自己資本当期 純利益率 (%)(ROE)	8.3	9.6	11.2	12.0	9.7	7.2	-
総資産経常利益 率(%)(ROA)	6.1	7.0	8.4	8.6	7.1	4.7	-

業績の推移：売上高・経常利益（連結）

【添付資料④】主な指標の推移

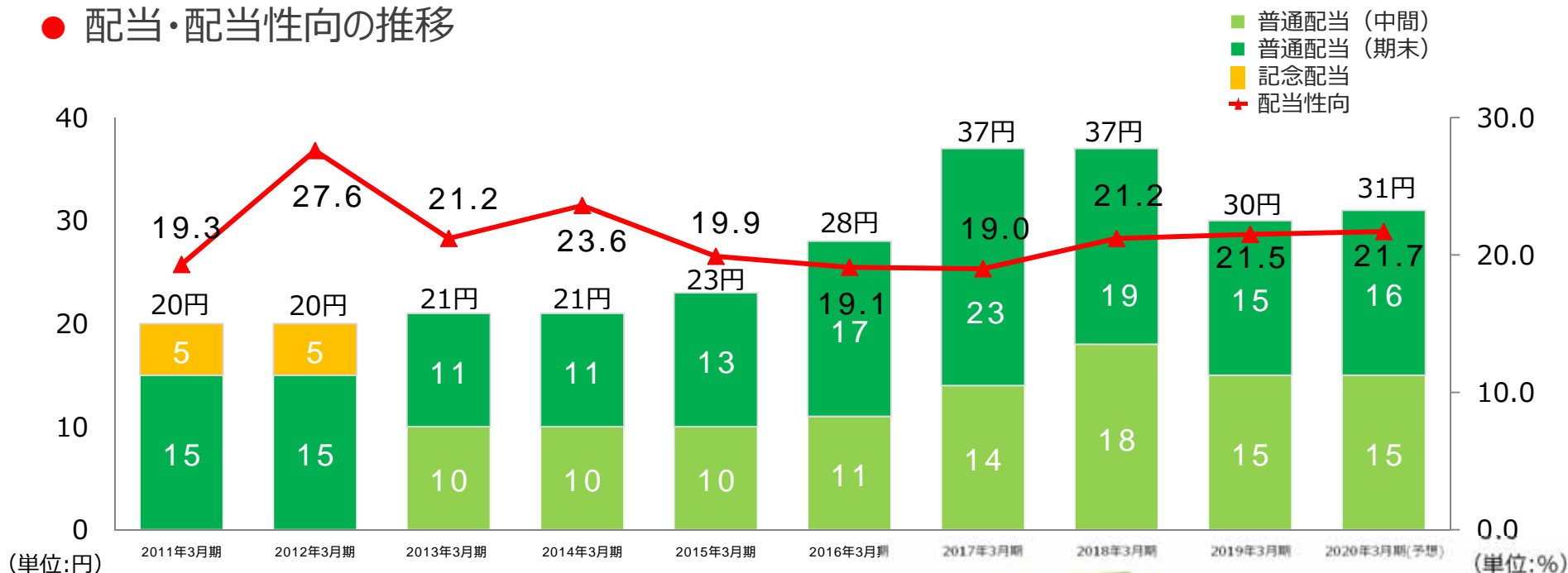


配当金の推移・株主優待品

【添付資料④】主な指標の推移



● 配当・配当性向の推移



● 株主優待

権利確定日 : 決算期末 (3月末日) 現在の株主さま

送付時期 : 毎年5月下旬~6月初旬

贈呈の基準
10单元(1,000株)以上保有の株主さま一律
1单元(100株)以上10单元(1,000株)未満保有の株主さま一律

←1,000株以上保有
当社製品2,500円相当 (例)

↑100株以上
1,000株未満保有
当社製品1,000円相当 (例)

お問い合わせ



- I R お問い合わせ
 - 中野オフィス : 東京都中野区中野4-10-1
中野セントラルパークイースト2 F
 - 担当者 : 経営企画本部 広報室 広報課 (IR担当)
 - 電話 : 03-5318-7531
 - E-mail : ir@kenkomayo.co.jp

- 将来見通しに関する注意事項

本資料は投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。本資料における将来予想に関する記述は、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成していますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、皆様ご自身の判断と責任においてご利用されることを前提に提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。